

アースアキュライザーの活用(8)(HP 収載)  
—TASCAM DA-3000 への適用—

1. 始めに

アナログアキュライザーの導入以降、前報(6)でアースラインの再構成を実施しました。この結果を踏まえて追加のアースアキュライザー2本を入手しましたので、適用箇所を決めていきます。

2. アースアキュライザーEA-1の試聴計画

今回は、追加のアースアキュライザーを TASCAM DA-3000 に適用します。TASCAM DA-3000 は現在、空き RCA ポートに光城精工の RCA 端子用アースケーブルにより自作仮想アースに接続しています。アースアキュライザーの活用(1)では、この RCA 端子用アースケーブルと自作仮想アースにアースアキュライザーを介在させたり、オーディオ仲間からいただいた RCA 端子に抵抗とコンデンサーをつけた RCA ポート用の仮想アースにアースアキュライザーで上記の自作仮想アースを接続することも試みました。その結果、後者の結果が良かったので、そのように適用してみます。



現状の光城精工の RCA 専用アースケーブルとアースアキュライザーの比較を行います。

音源はアースアキュライザーの活用(1)で試聴した下記を使用します。

**STAGE+**

ベートーヴェン ピアノソナタ 30 番 31 番 32 番

マウリツィオ・ポリニー (ピアノ)

バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ

シュロモ・ミンツ(ヴァイオリン)

ベルリンフィルデジタルコンサートホール

フランツ・リスト ピアノ協奏曲 1 番  
エフゲニー・キーシン (ピアノ)

### 3. アースアキュライザーEA-1 の試聴結果

TASCAM DA-3000 の RCA ポートのアースラインを、光城精工の RCA 端子用アースケーブルから RCA 端子に抵抗とコンデンサーをつけた RCA ポート用の仮想アースをアースアキュライザーのクリップで挟み、自作仮想アースを接続した結果は次のようになりました。

ベートーヴェンのピアノソナタは、前報(6)において Brooklyn DAC+ と Crystal E との接続を光城精工の Crystal E 付属ケーブルからアースアキュライザーに替えた効果で、ポリマーの弾く Fabbrini のリアルな響きが実現されていますが、上記のとおり DA-3000 の RCA ポートのアースの接続をアースアキュライザーに変更しますと、打鍵と余韻の精度が上がり、一層リアルな迫力が実現されます。

バッハの無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータは、前報(6)の結果を受けて、ミンツの弾くヴァイオリンのボウイングのリアルな表情が実現されていますが、上記のとおりアースアキュライザーに変更しますと、ボウイングの切れ味が変わってきて、アルバムの配信とは思えないほどのリアルさが実現されます。

リストのピアノ協奏曲 1 番は、前報(6)の結果を受けて、オーケストラの分離やピアノのリアルさが実現されていますが、上記のとおりアースアキュライザーに変更しますと、オーケストラの分離が一層向上し、ピアノの打鍵のアタック感が明瞭になり、全般に音が前に飛び出してくるようです。

以上のように、光城精工の RCA 端子用アースケーブルから RCA 端子に抵抗とコンデンサーをつけた RCA ポート用の仮想アースとアースアキュライザーで自作仮想アースを接続した結果は、顕著なものでしたが、さらに AV ドーナツの効果(3)と前報(7)でアースアキュライザーを AV ドーナツに通す効果を認めたことから、今回もアースアキュライザーを AV ドーナツに通して聴いてみました。

上記の状態、アースアキュライザーを AV ドーナツに通しますと、どの音源も音像がくっきりと立って立体的な音の世界が広がります。

### 4. まとめ

光城精工の RCA 専用アースケーブルによる接続から、RCA 端子に抵抗とコンデンサーをつけた RCA ポート用の仮想アースとアースアキュライザーで自作仮想アースの接続に替えた効果を認めました。

以上